

しんば賀津也と歩む会 NEWS ニュース

平成15年1月1日発行

VOL.2

K A Z U Y A S H I M B A

ごあいさつ

2003年(平成15年)の暮明けにあたり、「歩む会」会員の皆さまに謹んで新春のお慶びを申し上げます。

昨年は民主党の足並みの乱れが、サポーターや支援者の皆さまに大変な不安と不満を与えてしまいました。また、党の求心力の低迷や政局の流動化など、政権交代を目指す「改革の民主党」が野党第一党としての十分な責任を果たせませんでした。与党の危機感が欠如した「墮落政治」は、私たち民主党の責任でもあります。

さて、1月20日開会の第156回の通常国会は、①デフレの解消と景気回復を柱にした経済問題、②テロ対策、北朝鮮の核疑惑、イラクの空爆など日本経済にも大きな影響を与える外交・安全保障問題、それを法的に担保する有事法制の問題が大きな焦点となります。所属の外交防衛委員会の現場において、政局に惑わされない、実のある徹底した議論を積み上げていきたいと思っております。



加えて、本年2月には、スイスのジュネーブで開催されるWTO(世界貿易機構)の世界会議に日本の国会議員を代表して出席、各国の代表者に交じて日本代表としてスピーチを行うことも決定いたしました。WTOに加盟したばかりの中国との農産物をめぐる貿易問題は「お茶」が主産品の静岡県の農業にも重要な政治課題です。地元の生産者や消費者の立場に立ったメッセージを世界に発信して参りたいと思っております。

参議院議員3年目の今年は、今まで以上に謙虚な気持ちで努力精進し、生活者の視点を第一に国会活動に全力で取り組んでいく覚悟ですので、今年のご支援とご指導をよろしくお願いいたします。

参議院議員 榛葉 賀津也

ごあいさつ

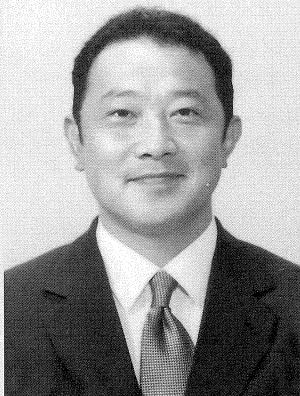
謹賀新年。

旧年中は、しんば賀津也と歩む会の活動に対し、ひとかたならぬお世話になり、厚く御礼申し上げます。本年も変わらぬご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

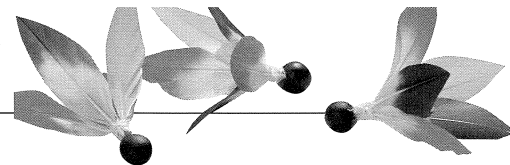
さて、我が国は、依然として不透明感の増す経済環境が続いておりますが、そんな中でも私たちが榛葉賀津也議員は、日本の立て直しにむけて、日々努力、奔走してくれております。私たちが、明るい未来を勝ち得るためには、賀津也君を支援し続けていくことが、第一と考えております。

今後さらに賀津也君が、活躍の場を広げられるよう、会員の皆様方には、より一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

新しい年を迎え、会員の皆様のますますのご健勝、ご多幸をお祈りいたします。



しんば賀津也と歩む会会長 松下 知生



国政報告会

平成14年11月10日



11月10日(日)19時より菊川文化会館「アエル」小ホールにおいて「しんば賀津也と歩む会」主催の榛葉賀津也国政報告会を開催しました。

日曜日の夜にもかかわらず、200名を超える多くの会員の皆様にご参加いただきました。ありがとうございました。

昨年2月に開催した国政報告会では、鈴木康友衆議院議員、津川祥吾衆議院議員を交えてのパネルディスカッションを行い大好評でしたが、今回は会員の皆様から「今の日本についてじっくり話が聞きたい」、「日本をどうしていったらいいのか考えてみたい」などの多くの意見をいただいた結果、第1部を榛葉賀津也議員の国政報告会、第2部を野田佳彦衆議院議員による記念講演とすることにいたしました。



第1部では榛葉賀津也議員から国政の現状について報告があり、新聞やテレビからでは知り得ないさまざまな話を聞くことができました。また、今年4月の県議選に小笠郡選挙区から立候補を予定している「斉藤としえ」さんを紹介し、支援と支持拡大のお願いがありました。

第2部では「ニッポン、まる洗い!」をテーマに、野田佳彦衆議院議員から記念講演をしていただきました。千葉県4区から選出され衆議院2期目で活躍中の野田佳彦衆議院議員は、昨年9月の民主党代表選挙において惜敗したものの、これからの日本を支えていくリーダーの一人として「覚悟」と「決意」を持った議員である、そんな紹介が榛葉賀津也議員からもありました。初めて聞く野田佳彦衆議院議員の話に参加者の皆様が耳をすませる中、記念講演が始まりました。

政治家を志すきっかけや毎朝数時間にもおよぶ駅での街頭活動などについて、興味深い講演を聞くことができました。また松下政経塾入塾の面接で、「泣かぬなら、それもまたよしホトギス」と答えたことも披露があり、ひとつひとつの話の重みと切り口の鋭さに深い感銘を受けました。講演終了後も笑顔で参加者と握手をするなど、好評で大成功の国政報告会となりました。

浜岡町報告会

平成14年11月16日

11月16日(土)しんば賀津也と歩む会浜岡支部主催の国政報告会が、小笠郡浜岡町内で開催されました。役員の中からは、この日が大変寒く来場者の足を妨げるのではないかと大変心配する声もありましたが、浜岡町での第一回国政報告会は多くの皆様が来場していただきました。本当にお寒い中、ご参加いただいた皆様ありがとうございました。外は寒かったですけど座談会は熱い話で盛り上がり、実りあるひとときを過ごしました。

大東支部「年忘れ国政報告会」

平成14年12月1日



12月1日(日)しんば賀津也と歩む会大東支部主催の「しんば賀津也年忘れ国政報告会」が大東町「魚一」にて開催されました。榛葉賀津也議員から国内問題について、民主党のお家事情や経済問題などわかりやすいお話があり、会場全体うなずきと拍手で割れんばかりでした。年忘れ会は地元の役員の皆様が準備してくれました約40人分の山芋等で盛会でした。準備してくださった皆様、ありがとうございました。榛葉賀津也議員を囲んで盛り上がった年忘れ会、「次回もやろう!!」という声がたくさん上がり、出席者全員で次回を約束しました。

青年部 平成14年12月

掛川デザインイルミネーション大会において青年部有志の皆さんから初出品した作品が、見事「掛川まちづくり株式会社賞」を受賞しました。シルバー一色に飾られたツリーが人々の目にとまり、まちの活性化に一役買いました。



2月の総会

2月2日(日)午後2:00~
菊川文化会館 アエル大ホール

午後2:00 しんば賀津也と歩む会 第2回総会
午後2:30 国政報告・記念講演 衆議院議員 鳩山由紀夫
(午後3:30終了予定)

入場無料

どなたでも参加できますので、
お問い合わせの上、ご来場ください。

国会見学をしませんか？

どなたでも、何人からでも
国会を見学することができます。

見学できるのは月曜日から金曜日までの午前8時から午後5時まで。
(祝祭日、年末年始を除く) 参議院の衛視さんが本会議場傍聴席、天
皇陛下御休所、皇族室、中央広間などを案内してくれます。所要時間
は約40分です。その後、7階の窓の外に国会議事堂が見える、とい
う議員会館さつての絶好のロケーションで記念写真撮影も可能かも?!…
しれません。見学を希望される方は、下記までご連絡ください。

榛葉国会事務所 TEL.03-3508-8742

現在こんな活動しています。

所属委員会

外交防衛委員会
決算委員会
国際問題調査会

所属部門会議

外務・安全保障部会
外務省刷新ワーキングチーム事務局長
医療現場における心理職の国家資格化に
関する作業部会事務局長
北朝鮮問題プロジェクト・チーム

党 職

男女共同参画委員会副委員長
国民運動委員会副委員長
民主党テロ対策本部幹事
アフガニスタン難民支援事務局幹事
民主党理論誌ディスカッション・ジャーナル
『民主』副編集長
文化団体局副局長
静岡県連選挙対策委員長

所属議員連盟

予防外交推進国会議員連盟
北朝鮮難民と人道問題に関する
民主党議員連盟事務局次長

所属議員連盟

日本・アフガニスタン友好議員連盟
日本・パレスチナ友好議員連盟
東ティモール議員連盟
日本・ウズベキスタン友好議員連盟
2005年日本国際博覧会「愛・地球博」民主党議員連盟
民主党行政書士制度推進議員連盟
森林・林業・林産業活性化推進議員連盟
菜の花議員連盟
禁煙推進議員連盟
全国温泉振興議員連盟

所属勉強会 ほか

参議院のあり方を考える会
国際貢献と日本のあり方を考える会
科学技術・産業政策研究会
地球憲章推進日本委員会委員
「新情報化時代」研究会
部落解放推進委員会
たばこ産業政策議員懇談会
ハンセン病問題の最終解決を進める国会議員懇談会
ウイルス性肝炎対策研究会
政治文化を変える会
車と社会を考える政策フォーラム議員
造船対策議員懇談会副会長
明日の環境とエネルギーを考える会
建設労働議員懇談会
日本・イスラエル親善協会会員
ヘブライ大学留学生同窓会会員

紹介請願の 審査結果

第155回国会

受理番号	件名	付託委員会	審査結果	請願者	請願者数
第201号	透明で民主的な公務員制度改革に関する請願	内閣	委員会において審査未了	伊藤和文	5,000
第522号	透明で民主的な公務員制度改革に関する請願	内閣	委員会において審査未了	中田孝次	10,000
第957号	すべての子供たちへの行き届いた教育を進め、 心通う学校をつくることに関する請願	文教科学	委員会において審査未了	木藤 功	101

しんば賀津也国会通信 員列

失業者総数365万人 (毎日、日本のどこかで1万人が失業)
倒産件数1万7,000社 (毎日、日本のどこかで50もの会社が倒産)
自殺者数3万5,000人 (毎日、日本のどこかで100人が自殺)

たった10数年の無責任な馴れ合い政治で、国が、地方が、こんな状態になってしまった。ニュースを見ながら、新聞を読みながら、「国の政治が悪い!」「政治家は何をやっているんだ!」と嘆き、愚痴をこぼす私たち。

何かを変えなければならないのはわかっているのに、自分たちの身の周りは変えたくない、変わらなくていいと思っている国民。
何かを変えなければならないのはわかっているのに、自分の周りだけは波風を立てたくない、問題を先送りしている私たち。

そんな「ことなかれ主義」が作り出したのは、国・地方合わせて700兆円にも及ぶ莫大な借金…
それでも私たちは、見て見ぬふりをして、負の遺産を次の世代に押し付けようとしている。
何の責任もない子供たちや孫たちに…

今、日本は変わらなければいけない。
今、小笠原も変わらなければいけない。
今、私たち一人ひとりが変わらなければいけない。
変わることは、「勇気」がいる。
だが、「勇気」は私たちの胸の中にすでにあるはずだ。
その行動が今、求められている。

参議院議員 榛葉賀津也



しんば賀津也

私たちが変わります。

斉藤としえ

主な国会質問 (第155回国会)

- 11月 6日 「国際問題に関する調査会」にて
海外視察への参加議員に対して、中東政策について議論
- 11月 7日 「外交防衛委員会」にて
川口外相、石破防衛庁長官に対し、イラク攻撃について質問
- 11月21日 「外交防衛委員会」にて
福田官房長官、石破防衛庁長官に対し、
テロ特措法延長問題について質問
- 11月26日 「外交防衛委員会」
にて(参考人質疑)
アジアでのテロに対
する、日本の姿勢に
ついて質問
- 12月 4日 「国際問題に関する
調査会」にて
「円」の国際化問題・
アジアにおける
ODAのあり方・
産官学の提携推進
について発言
- 12月 5日 「外交防衛委員会」
にて
外務省プール金問題・
イージス艦派遣問
題について質問



外交防衛委員会にて質問

党活動

- 9月・12月 副編集長として、ディスカッション・ジャーナル
『民主』秋号・冬号を出版
- 11月25日 民主党アフガニスタン女性招聘事業を実施。
～29日 前・女性大臣、シマ・サマル女史らを招き、
川口外相との懇談、支援会議、街頭募金活動などを行う
- ・毎週 国民運動副委員長として新橋駅にて街宣

海外要人との懇談

- 10月 1日 ウズベキスタン訪問。首相、副首相、
～4日 外相他政府要人、在ウズベク大使と懇談
- 10月24日 チュニジア報道関係者と懇談
- 10月28日 アフガニスタン外相と懇談
- 11月 8日 外務省主催「創造的パートナーシップのための
日豪会議」で来日中のオーストラリア政経関係者と懇談



チュニジア報道関係者と懇談

賀津也の部屋

「命を懸けてがんばります・・・」

挨拶のたびに、「命」を安売りする人間(政治家)がこの国には多い。
冗談じゃない。そんな簡単に「生命」なんか懸けられるものではない。

「政治の最大の使命は国民の生命と財産を守ること・・・」

これもウソだ。この国は、この国の政治家は25年も自国民が他
国に拉致されているのを承知で、見て見ぬふりをしてきたではな
いか。何もしてこなかったではないか。生命も財産も奪われれば
なしの日本人があちこちにいるではないか。

政治家の言葉の軽さと意志の希薄さが、この国の人たちが政治
を信用しない大きな理由のひとつであることに、政治家はいった
いいつになったら気がつくのだろうか。

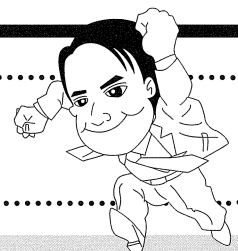
私の議員会館の机には、二冊の本が常に並べてある。一冊は今
井澄先生の『理想の医療を語れますか』。そしてもう一冊が、石
井紘基先生の『日本が自滅する日』である。強靱な意志と勇気
を持って、政治と真正面から向かい合った、二人の政治家。先の国
会中、文字どおり、命を懸けて闘った二人を、われわれは喪った。
石井先生の『日本が自滅する日』の序章はこんな言葉から始まっ
ている。

「旗印の正しさだけでは改革はできない」

新米の参議院議員として国会に来て2年が過ぎようとしている。「永
田町の論理」に埋没しそうになる時、私はこの二冊の本に手を伸
ばす。二人の先輩の生きざまを、私はいつまでも忘れない。今井澄・
石井紘基両先生の勇気を、私はいつまでも忘れない。

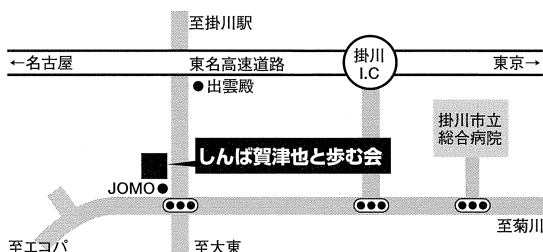
歩む会キャラクター決定!

歩む会会員、菊川町半済の竹下真史
さんよりいただきました。次回号か
ら表紙などに掲載していきます。



編集後記

めまぐるしく変動する政局の中、第2号の発刊となりました。棟葉賀津也議員を中心にますます団結していただき活動内
容を紙面にてお知らせして参ります。本年の皆様の活発なる活動をお願いします。
《編集委員一同》



発行者

しんば賀津也と歩む会

〒436-0022 静岡県掛川市上張862-1 FGKビル TEL 0537-62-3355 FAX 0537-62-3356

<http://www.k-shimba.com> E-mail: go@k-shimba.com

発行責任者: 会長 松下知生

しんば賀津也と歩む会NEWSのお問合せは、棟葉事務所事務局 市野まで